



令和8年4月21日（火）岐阜県発表資料

担当課	担当係	担当者	電話番号
博物館	マイ・ミュージアム係	南本	代表 0575-28-3111 内線 306 FAX 0575-28-3110

## 岐阜県博物館開館 50 周年記念特別展

みのとう

# 「尾張徳川家ゆかりの美濃刀」を開催します

今年度、岐阜県博物館は開館50周年を迎えます。これを記念し、徳川美術館刀剣コレクションから美濃・尾張の刀剣を紹介する特別展を開催しますので、改めてお知らせします。

本展では、本邦初公開となる収藏品12点をはじめ、名刀・名品の陰に隠れる形でこれまで公開の機会を逸してきた美濃・尾張の刀（計44点）を一堂に紹介しますので、ぜひご来場ください。

なお、下記のとおり開場式を開催しますので、併せてお知らせします。

- 1 会期 令和8年4月24日（金）～6月28日（日）  
開館時間 9：00～16：30（入館は16：00まで）  
休館日 毎週月曜日  
但し、5月4日（月・祝）は開館、5月7日（木）を振替休館
- 2 会場 岐阜県博物館 本館4階 特別展示室（関市小屋名1989）
- 3 入館料 一般800（700）円、大学生400（300）円、高校生以下無料  
※（ ）内は20名以上の団体料金
- 4 開場式
  - (1) 日時 令和8年4月23日（木） 14：00～14：30
  - (2) 場所 岐阜県博物館 本館4階 特別展示室前ホール
  - (3) 内容
 

・主催者挨拶	岐阜県知事	えさき 江崎	よしひで 禎英
・来賓祝辞	岐阜県議会議長	おはら 小原	ひさし 尚
	徳川美術館館長	とくがわ 徳川	よしたか 義崇（尾張徳川家第22代当主）

 ・テーブルカット  
 ※開場式終了後、出席者を対象とした内覧会を行います。
  - (4) 出席者 地元県議、岐阜県博物館友の会会員 関市立富野小学校児童 ほか 約100名

## 5 主な展示品

- ・太刀 銘 包永めい かねなが
- ・短刀 無銘 志津 (名物 戸川志津)むめい しづ めいぶつ とがわしづ
- ・刀 朱銘 兼氏 (花押) (重要美術品)しゅめい かねうじ かおう
- ・刀 銘 相模守政常入道 (重要美術品)さがみのかみまさつねにゆうどう
- ・脇指 銘 伊藤肥後守秦光代 / 重洞二以 其齒タウリ柳生氏利延所持之いとうひごのかみはたみつよ かさねどうにもってそのは とうり やぎゅううじとしのぶこれをしよじす
- ・脇指 銘 若狭守藤原氏房 / 元龜二年八月日わかさのかみふじわらうじふさ げんき

## 6 関連催事 (会場は全て岐阜県博物館内)

### (1) 岐阜県博物館学芸講座 (講演会) 「徳川美術館の刀剣コレクション」

講師 徳川美術館学芸員 安藤 香織 氏あんどう かおり  
日時 令和8年4月29日 (水・祝) 13:30~15:00  
定員 120人 (要予約・先着順)  
費用 無料 (本館入館には別途入館料が必要)  
内容 徳川美術館の刀剣コレクションについて成り立ちと内容を、  
日頃展示や管理に従事する学芸員ならではの視点で解説

予約フォーム



3/29 受付開始

### (2) 体験講座①「かつこよく撮る！刀剣撮影ワークショップ」

講師 刀剣・刀装具撮影家 とうふおと 氏とうげん とうそうぐ  
日時 令和8年6月7日 (日) 13:30~15:30  
定員 15人 (要予約・先着順)  
費用 無料 (別途入館料が必要)  
内容 独自の工夫で撮影した刀剣写真を SNS で発表している講師が、  
岐阜県博物館常設展刀剣コーナーに展示されている刀剣を  
きれいに撮影するコツを伝授

予約フォーム



5/7 受付開始

### (3) 体験講座②「職人の極意伝授！柄巻きワークショップ」

講師 柄巻師 平山 直弥 氏つかまきし ひらやま なおや  
日時 令和8年6月14日 (日) 13:30~15:30  
定員 30人 (要予約・先着順)  
費用 材料費500円 (別途入館料が必要)  
内容 刀剣外装を制作する職人から、柄部分の補強を兼ねた装飾  
「柄巻き」の技術を学ぶ

予約フォーム



5/14 受付開始

### (4) 体験講座③「目釘抜きをつくる！」

講師 岐阜県銃砲刀剣類登録審査委員 柴田 明芳 氏しばた あきよし  
日時 令和8年6月21日 (日) 13:30~15:30  
定員 30人 (要予約・先着順)  
費用 材料費1,500円 (別途入館料が必要)  
内容 日本刀の鑑賞や手入れに欠かせない目釘抜きを制作する  
ワークショップ

予約フォーム



5/21 受付開始

(5) 関連イベント「銘切実演」(企画・協力 うおかね商会)

日時 令和8年5月4日(月・祝) 10:00~12:00、13:00~15:00

定員 50人(当日受付・先着順)

費用 プレート代金2,200円又は3,300円

(仕様により値段が異なります。また、別途入館料が必要です)

内容 こじまかねとき 小島兼時・みやたまさとし 宮田正寿刀匠がプレートに銘を切ります

※見学はどなたでも参加いただけます(別途入館料が必要)

<徳川美術館の概要>

- ・名古屋市東区徳川町に所在し、御三家筆頭の尾張徳川家に受け継がれてきた宝物の数々を所蔵、公開。
- ・1万件を超える所蔵品を有し、その中には現存最古の物語絵巻として世界に知られる「源氏物語絵巻」などの国宝9件をはじめ、重要文化財60件、重要美術品50件を含む。
- ・尾張徳川家の第19代当主である徳川とくがわよしちか義親が大名文化を後世に伝えることを目的として、昭和10年(1935年)に開館し、尾張徳川家の当主が館長を務めている。